

【参加無料・アカデミー】 ■IPA×JUAS■ウラノス・エコシステム、オープンデータ スペースなどの国の政策の最前線を【オンラインライブ】 (3825021)

毎月1時間、IPAとJUAS共催JUASアカデミーを開催します。今回は『ウラノス・エコシステム、オープンデータスペースなどの国の政策の最前線を』と題し、ウラノス・エコシステム、オープンデータスペース、Society5.0をキーワードとした講演を開催いたします。※本アカデミーはZoom Webinarでのオンライン配信を予定しております。

開催日時	2025年12月3日(水) 15:00-16:00ライブ配信
JUAS研修分類	ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(ITアーキテクチャ)
講師	松永博充 氏 (独立行政法人情報処理推進機構 デジタルアーキテクチャ・デザインセンター アーキテクチャ戦略企画部 エキスパート)
会場	オンライン配信 (指定会場はありません)
対象	無料 中級
開催形式	講義
定員	無制限
取得ポイント	※JUASアカデミーはITC実践力ポイント対象セミナーではありません。

主な内容

■受講形態

ライブ配信 (Zoom ウェビナー) 【[セミナーのオンライン受講について](#)】

■テキスト

開催7日前を目途にマイページ掲載

■開催日までの課題事項

特になし

毎月1時間、IPAとJUAS共催JUASアカデミーを開催します。

今回は『ウラノス・エコシステム、オープンデータスペースなどの国の政策の最前線を』を講演いたします。

2025年、日本は「データ駆動型社会」の実装が本格的なフェーズに入りました。政府はウラノス・エコシステムやデジタルライフライン構想を通じ、データ連携で価値を創出するデータスペースの整備を進めています。こうした取り組みにより、Society5.0の実現に向けて、モビリティ、エネルギー、製造、スマートシティなどの領域で、新しい価値創出が期待されています。

さらに、10月には「Open Data Spaces (ODS)」として、我が国における主要なデータスペースの取組が、同じ技術コンセプトのもとで連携されることになりました。

本アカデミーでは、政策と技術の最新動向を踏まえつつ、Open Data Spacesの狙い、国際データスペースとの連携の方向性などの、データ社会の未来像とその実現に向けた取り組みについて解説します。

※ウラノス・エコシステムとは、企業が業界を横断してデータを連携・活用する取り組みです。経済産業省では以下のように定義しています。

「信頼性のある自由なデータ流通 (DFFT) の実現に向け、複数のシステムを連携させ、企業・業界を横断したデータの利活用を促進することで、データ・システム・ビジネス連携を具体的に推進し、官民協調で企業・産業競争力強化を目指す取組」



●講師

独立行政法人情報処理推進機
デジタルアーキテクチャ・デザインセンター
アーキテクチャ戦略企画部 エキスパート

松永 博充 ☒ ☒ ☒ ☒ 氏

<IPA×JUAS共催JUASアカデミー>

毎月開催予定です!!

1月「産業サイバーセキュリティの現状と課題」

2月「IPA国際産業調査部によるデジタル関連重要事項総集編

※内容は変更になる場合があります

<<オンラインアカデミーご受講に際してのご注意>>

- ・ツールは、ZOOM Webinar (<https://zoom.us/>) を利用いたします。
- ・ZOOMミーティングID・PWは、開催日の3日前をめどに受講票にてご案内いたします。

ZOOMの紹介>>><https://zoom.us/>

ZOOMダウンロード>>>https://zoom.us/download#client_4meeting

- ・当日は、10分前から受付開始いたします。
- ・講座によって、発言していただく場合があります。ご参加時の環境にご配慮ください。
- ・チャットやQAの利用については、セミナー開始時にご案内いたします。